

## ～青龍祭情報～ 平成29年8月更新

●H29.1.23 竹切・竹出し作業を行いました。



約70本の真竹を切りました。  
当日は、寒い中、青龍保存会及び建設協力会のみなさまにご協力をいただき無事に終了しました。

また、今年は清川村地域おこし協力隊のお二人もお手伝いをいただきました。この竹は、一部加工し夏まで保管されます。

●H29.2.16 カヤ場の草刈りをしました。



現在のカヤの状態→

●H29.2.18 竹割・タガ作り作業を行いました。





竹は、4等分と8等分に割り、8等分に割ったものでタガを作りました。これは、龍の胴体に使用されます。

これで冬の準備は完了です。また、6月頃からカヤの状態を確認し、夏に向けて準備が始まります。

今年も青龍祭に、ぜひお越しください。



●H29.5.12 カヤの状態を確認しました。順調に育っています。約1mの長さでした。



●H29.6.7 本日、梅雨入りが発表され、あいにく小雨がぱらぱらと降っていましたが、緑小学校ピロティにて、わらすぐり作業を実施しました。



緑ことぶき連合会のみなさんと放課後子ども教室の児童の協力により、無事に終了することができました。本日すぐたわらは、7月の「こも編み作業」で使用します。このわらが龍のお腹の部分に使用されます。

●H29.6.15 カヤ場の下草刈りを実施しました。今年もカヤの状態は良好です。作業の休憩中、草刈機の音が止み静かになったためか、小鹿が様子を見にきていました。カヤ刈作業は1ヶ月後に行う予定です。



●H29.7.8 煤ヶ谷婦人会の皆さまにご協力いただき、祈願札・花づくり作業を行いました。



当日、会場内が花で彩られます。また、祈願札は本部テントの祈願札販売所で販売されますので、願い事をお書きいただき、龍の体に結び付けてください。

●H29.7.15 カヤ刈り作業を実施しました。天候は晴れで、とても暑い中での作業となりましたが、皆様のご協力によりスムーズに作業を行うことができました。今年のカヤの状態も良好です。



7月22日から龍作りが始まります！！

●H29.7.22 龍作りがスタートしました。本日は、気温が高く体育館の中もかなりの暑さとなりましたが、青龍保存会さんを中心に 16 名で午前中いっぱい作業を行いました。



●H29.7.23 龍作り 2 日目です。昨日に引き続き骨組みを中心に作成しました。今日は 19 名で作業を行いました。



次回の作業は、小学生と煤ヶ谷婦人会の皆さまで行うこも編み作業です。6月にすぐったワラで、龍のお腹の部分に使用するこもを作成します。

今日も暑い中での作業となりましたが、皆さまおつかれさまでした。



●H29.7.29 龍作り 3 日目。本日は、煤ヶ谷婦人会の皆さんにご指導いただき、小学生がこも編みを実施しました。6月7日のわらすぐり作業で整えたわらを使い、「こも」を編む作業です。龍のお腹部分に使用されますが、胴回りの長さによりサイズが変わるため、3種類の「こも」を作成しました。小学校の先生や保護者の方々も一緒に参加しました。



上手に  
編めたね☆



その間も、着々と龍作りは進んでいます。また、明日も作業を行います。

●H29.7.30 龍作り4日目です。本日は、昨日の「こも」を取り付けるほか、尾や歯、龍の頭部の作成に取り掛かりました。



龍作りは残すところあと2日間です。暑い中での作業ですが、青龍保存会の皆さんを中心に、当日に向けてラストスパートです!!

●H29.8.5 龍作り5日目です。本日は、各パーツの完成や龍の頭部の製作を中心に行いました。暑い中でしたが、18名で作業を行いました。



明日はうろこ付作業、そして龍作り最終日です。

●H29.8.6 龍作り6日目・うろこ付作業です。また、当日会場を彩る塗り絵ちょうちんを作成しました。本日は、総勢159名での作業となりました。小学1年生から中学3年生の子ども達、そしてそれぞれの保護者や教職員、地域の方々も参加する作業で、皆さん暑い体育館の中で、一生懸命作業をしました。



龍は無事に完成しました。全体の姿は当日までのお楽しみです。多くの皆さまのご来場・ご協力・ご声援をお願いいたします。

青龍祭当日は、13時より体育館から龍の運び出し作業、そして本祭での青龍渡御では、ご来場の皆さまのご協力が必要です。  
是非、青龍祭にお越しください。



●H29.8.11 いよいよ青龍祭当日です。今日はあいにくの雨模様ですが、弱い雨のため予定通り実施することになりました。朝から実行委員を始め各団体の会員の皆さまとともに、会場準備が行われました。



午後1時より体育館からの龍の運び出し、午後1時40分からは入魂式が行われ、午後2時30分、パレード開始です。



龍は、約 20 メートルありますので運び出しには、多くの方のご協力が必要です。今年も無事に体育館から運び出すことができました。ご協力いただいた皆さまありがとうございました。

入魂式では、雨が降る中、小中学生や地域の方々参加のもと執り行われました。



午後 2 時 30 分、出発の花火を合図にパレード出発です。





パレードコース中、2か所の休憩所では、士気を高めるため、青龍太鼓の力強い演奏により出迎え、見送りが行われます。



16時25分運動公園に到着しました。



17時30分、実行委員会長による開幕宣言により、本祭が始まりました。また、雨が降る中、村内の子ども達による演技が披露されました。



来場者の願いがこもった祈願札をつけた龍。青龍太鼓演奏による「降龍の儀」の後、「青龍の渡御」は行われました。雨が降り続く中、来場者の皆さまに担がれ、会場内を練り歩きました。



かがり火から、点火者に火がうつされ、「昇龍の儀」において、点火されました。昇天花火が打ちあがり、体中につけた祈願札とともに、龍が豪壮に昇龍しました。



最後に実行委員会副会長の閉幕宣言により、第31回青龍祭は終了いたしました。7月から本格的に準備が始まった青龍祭。暑い体育館の中、青龍保存会を中心に実行委員、地域の方々、小中学生、地域おこし協力隊や役場職員のご協力により龍の作成が行われ、当日に向けた準備も滞りなく行うことができ、祭当日を無事に終了することができました。ありがとうございました。また、当日ご協賛いただきました皆さまにも厚くお礼を申し上げます。今後も、「清川村 青龍祭」へのご支援・ご協力を、よろしくお願いいたします。

